



衣料切符  
田原市博物館蔵



遮光カバー(紙製)  
渥美郷土資料館蔵



紙芝居「七つの石」  
昭和17(1942)年  
渥美郷土資料館蔵



軍隊手摺  
田原市博物館蔵

田原市博物館 平成27年 夏の企画展

# 戦後70年

# 渥美半島と戦争

平成27年 7月18日(土) ↓ 8月30日(日)

〔開館時間〕午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
〔休館日〕毎週月曜日 ●ただし、7月20日(月)祝は開館し、7月21日(火)は休館します。  
〔観覧料〕一般400円(320円)、高校生以下無料 ●7月18日(土)は無料公開。  
●常設特別展示室のみ観覧の場合は一般210円(160円) ●( )は20名以上の団体割引料金。  
〔主催〕田原市教育委員会、田原市博物館、中日新聞社 〔後援〕愛知県教育委員会

今年、先の大戦(太平洋戦争)の終結から70年の節目の年を迎えます。今回の展覧会のタイトルとした「渥美半島と戦争」と聞いて、皆さんは、どのようなイメージをもたれるでしょうか。ひよっとしたら、半島内に大きな空襲被害などが無かったために、「渥美半島と戦争」は、あまり関係が無いと考えてしまう人がいるかもしれません。終戦を迎えた昭和20(1945)年当時、二十歳だった人は、高齢(90歳)となり、実際の戦争を体験した人たちは、年を経るごとに少なくなり、多くの戦争を知らない世代の人

たちは、平和な日々の暮らしが当たり前のようになっているかも知れません。しかしながら、「渥美半島と戦争」とは決して無縁ではなく、この地からも多くの方が戦地で戦死され、銃後の守りとして残された人々は、日々の物資が不足する中で、生活を余儀なくされていました。

また、渥美半島には、明治後期から昭和初期にかけて、陸軍伊良湖射場をはじめとする多くの軍事関連施設が建設され、太平洋戦争末期には、水際作戦による本土決戦に備えるための陣地が造られるなど



青い目の人形 マーシャル・セントラル  
昭和2(1927)年  
田原市立田原中部小学校蔵

大日本国防婦人会たすき 田原市博物館蔵

## 関連行事

### 〔講演会〕

#### 「渥美半島の戦争遺跡」

日時：8月22日(日) 午後1時30分  
講師：伊藤厚史(名古屋市教育委員会学芸員)

会場：華山会館 入場無料

### 〔展示解説〕

日時：7月25日(日)、8月15日(日)

いずれも午前11時  
講師：田原市博物館 学芸員 天野敏規

※要企画展観覧料

### 「戦後70年 夏休み戦争関連企画展」

#### 「スタンプラリー」《記念品有》

7月11日(日)～8月30日(日)

田原市博物館、豊橋市中央図書館、豊川市桜ヶ丘ミニシアター、蒲都市博物館

※詳細は、各館ホームページにて

### 〔同時開催〕

#### 「渡辺華山の山水画」 特別展示室

田原市博物館

☎22局1720 <http://www.taharamuseum.gr.jp>